

外国語科目の履修について

□ 外国語 開講科目

英語（A群）／ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語（B群）／日本語（C群）→留学生対象

□ 卒業要件 合計8単位（8単位のうち、英語は少なくとも4単位必要）

- ◆ 英語（A群）⇒4単位選択必修
 - ◆ A群またはB群（独・仏・中・韓）から4単位選択必修
- ※8単位を超えた分は、卒業要件単位に組み入れられます。

例）「実践英語初級（-）」

実践英語 初級 I ((←))









↑ ↑ ↑ ↑
科目名 レベル 前期は I 後期は II
↑ ↑
クラス番号

□ 「セット履修」について

- ◆ 外国語科目＝すべて半期で1単位
- ◆ 前期（I）・後期（II）で同じ科目・クラス（漢数字）の「セット履修」が原則

□ 英語（A群）について

分野	初級I・II	中級I・II	上級英語I・II
オーラルコミュニケーション	ネイティブスピーカーによる会話力養成		より高度な英語運用能力の養成
実践英語	TOEICなどの資格を目指す実用的な英語力の養成		
英語読解	読むことを通じた英語力の養成		

分野	初級	中級	上級英語
オーラルコミュニケーション	 		
実践英語			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> 同じ科目名・レベルの授業は、教員やクラス（漢数字）が異なっても、二度取ることができません。 </div>
英語読解			

□ B群（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）について

- ◆ 初級I・II：基本的な文法知識、発音や簡単な日常会話の習得
 - ◆ 中級I・II：読解力、コミュニケーション能力の習得、異文化理解、国際的感覚の涵養
- ✓ 「初級」「中級」ともに、同じ言語は一度しか履修できません。
- ✓ たとえば「中国語 初級」と「韓国語 初級」など、違う言語は履修可能です。

□ 具体的な履修登録の方法

まずは、「自分のレベル」と「自分の興味関心」を明確にしましょう。

- ◆ 英語については「外国語科目時間割表」の「受講のめやす」を参照してください。
- ◆ B群については、「初級」からの履修が原則ですが、すでに習ったことがある場合は「中級」履修も可能です（履修登録は教務担当窓口にておこなう）。
- ◆ レベルなどに不安がある場合は、この後の外国語科目履修相談で教員に相談してください。

裏に続く

